

## 教育次長の仕事宣言！ 進行管理表

教育次長 白水隆弘

① リープロの名称	学ぶ意欲を育み、歴史が感じられるまちをつくるプロジェクト
②目標値 (平成32年度)	留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります 放課後児童クラブ待機児童数：0人 特色ある学校づくりを進めます コミュニティ・スクールの取組学校数：2校 文化財の積極的な活用を図ります 展示会・見学会・講座等の延べ参加者数：5,000人
③今年度の目標	①留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります 放課後児童健全育成事業の推進 ②特色ある学校づくりを進めます 教科「日本語」を軸とした小中一貫教育の推進 学校評議員の活用及びコミュニティ・スクールの検討 特別支援教育の充実 ③豊かな心、健全な体を育む教育の充実を図ります いじめ防止取組の充実 体力向上プランの実施 ④安全・安心な教育環境づくりを進めます 田代中学校大規模改修事業及びトイレ改修事業 ⑤文化財の保護を図ります 勝尾城筑紫氏遺跡保存整備事業 ⑥文化財の積極的な活用を図ります 古野町文化財収蔵展示室の整備（公開）
④上半期の 取組内容	①留守家庭児童の居場所づくりの充実を図ります 夏休み期間中に市内全校区の待機児童を対象とした放課後児童クラブ「夏休みなかよし会」を開設し、待機児童の解消に努めました。 ②特色ある学校づくりを進めます コミュニティ・スクールの導入へ向けて取り組むこととしました。 ③豊かな心、健全な体を育む教育の充実を図ります 「いじめ対策マニュアル」及び「体力向上プラン」の推進を図りました。 ④安全・安心な教育環境づくりを進めます 田代中学校大規模改造及び各校のトイレ改修工事を実施しました。 ⑤文化財の保護を図ります 葛籠城跡地区の公有化事業の取り組みとして、対象地の地権者との買取交渉を進めています。 ⑥文化財の積極的な活用を図ります 市民を対象とした古文書講座等を実施しました。

⑤ 下半期の 取組内容	
⑥ 数値目標の結果	
⑦ 成果と課題 (次年度に向けて)	

◇副市長の助言

上半期

- ・放課後児童クラブの待機児童対策については、指導員の確保等課題解決に努め、実効性のある取組を検討していただきたい。
- ・コミュニティ・スクールの導入に際しては、先進事例を参考にし、関係機関と協議・調整しながら取り組んでいただきたい。
- ・老朽化等に伴う小中学校の大規模改造事業等については、年次計画に基づいて事業推進に努めていただきたい。
- ・文化財の活用については、より多くの方に触れていただけるように、PR方法等を工夫し、情報発信を行っていただきたい。

下半期